

平成22年平均の結果 (農林漁家世帯を含む)

二人以上の世帯

消費支出は、1世帯あたり 226,523 円
 前年比 名目 2.8% 減少 実質 2.1% 減少

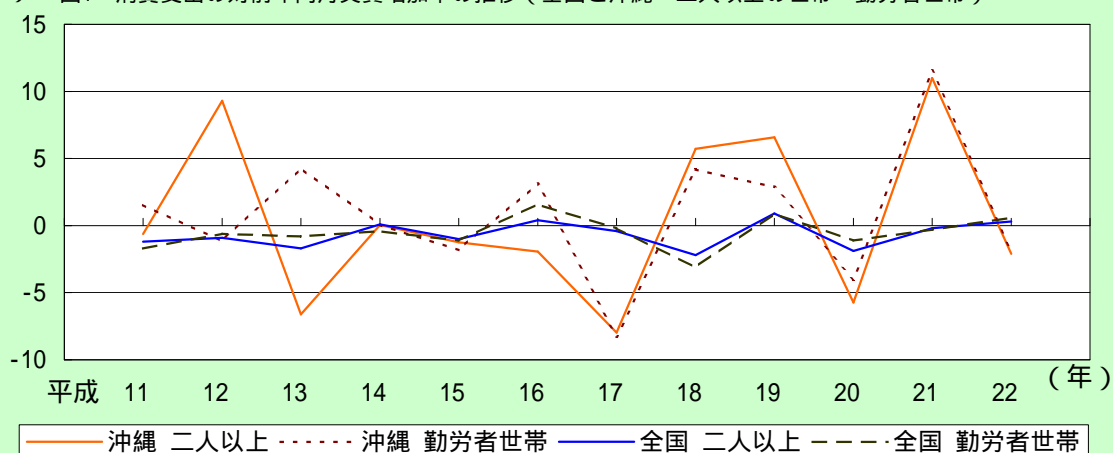
1 二人以上の世帯の家計

前年比(実質)で見ると、二人以上の世帯の一世帯あたりの消費支出は、2年ぶりに減少となった。

全国の水準(290,244円)を63,721円下回っている。

内訳(実質増減率の寄与度)をみると、教育、その他の消費支出、食料などが減少し、住居、教養娯楽、交通・通信などが増加した。

(%) 図1 消費支出の対前年同月実質増加率の推移(全国と沖縄 - 二人以上の世帯・勤労者世帯)



平成12年までは「農林漁家世帯を除く」世帯での数値です。

二人以上の世帯のうち勤労者世帯

消費支出は、1世帯あたり 251,456 円
 前年比 名目 2.6% 減少 実質 1.9% 減少
 実収入は、1世帯あたり 382,368 円
 前年比 名目 0.7% 減少 実質 0.01% 増加
 可処分所得は、1世帯あたり 329,975 円
 前年比 名目 0.9% 減少 実質 0.2% 減少

2 二人以上の世帯のうち勤労者世帯の家計

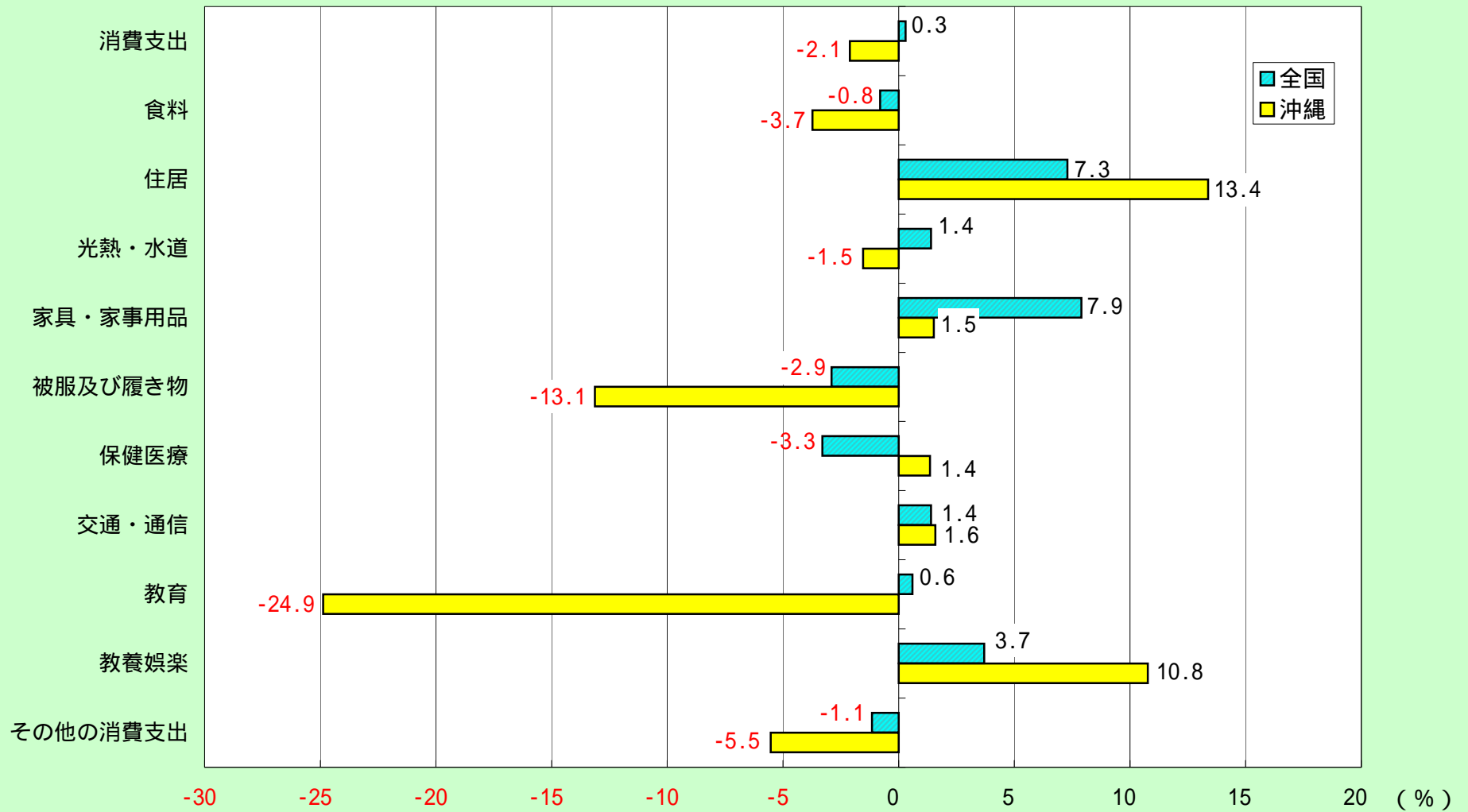
前年比(実質)で見ると、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の一世帯あたりの消費支出は、2年ぶりに減少となった。

全国の水準(318,315円)を66,859円下回っている。

一世帯当たりの実収入を前年比(実質)で見ると、同水準となった。

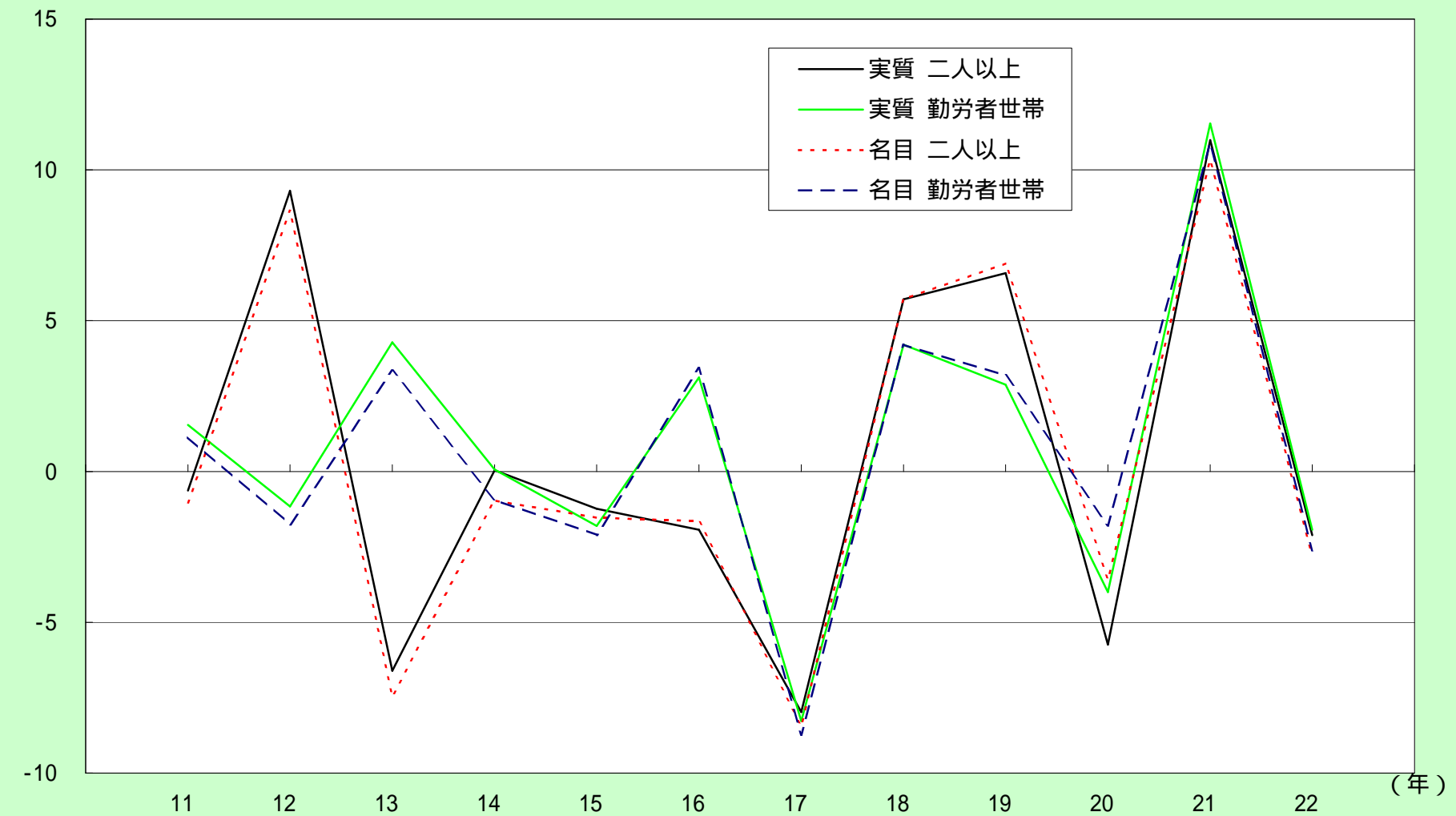
全国の水準(520,692円)を138,324円下回っている。

図2 10大費目の対前年実質増加率（平成22年平均 - 全国と沖縄・二人以上の世帯）



*「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた

図3 消費支出の対前年実質・名目増加率の推移（沖縄 - 二人以上の世帯・二人以上の世帯のうち勤労者世帯）



平成12年までは「農林漁家世帯を除く」世帯での数値です。

図4 10大費目の対前年実質・名目増加率（平成22年平均 - 沖縄・二人以上の世帯）

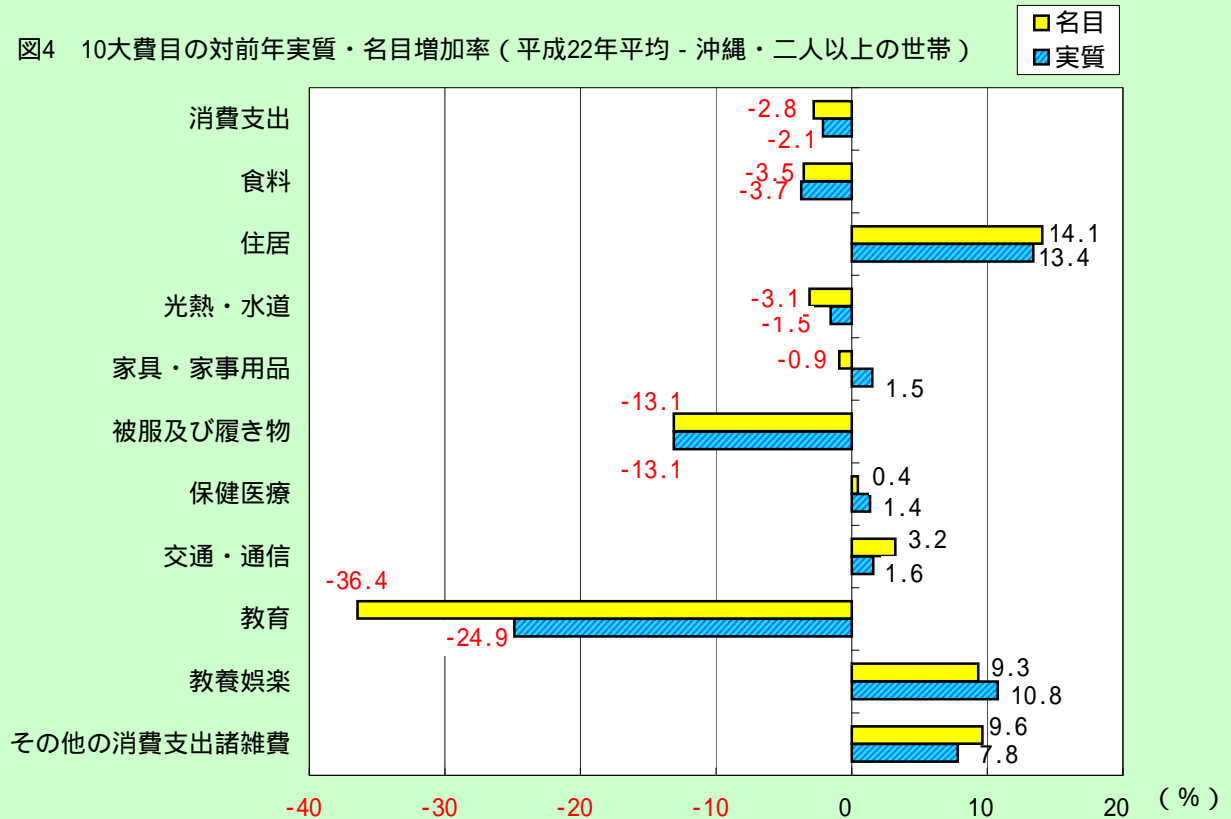


図5 10大費目の対前年実質・名目増加率（平成22年平均 - 沖縄・勤労者世帯）

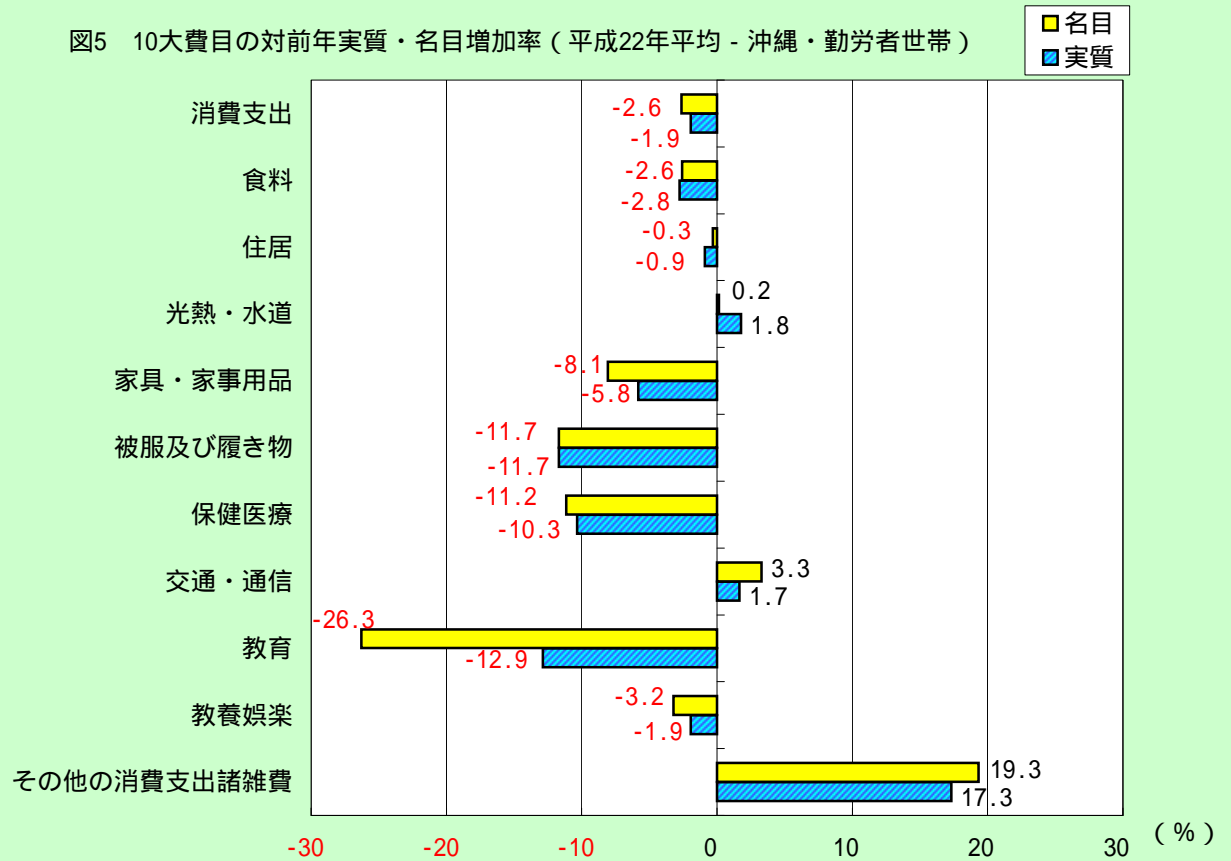
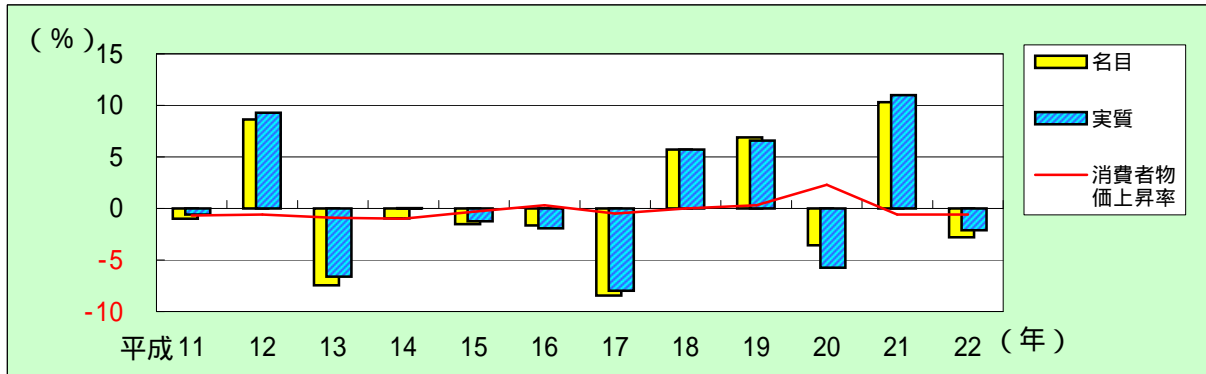
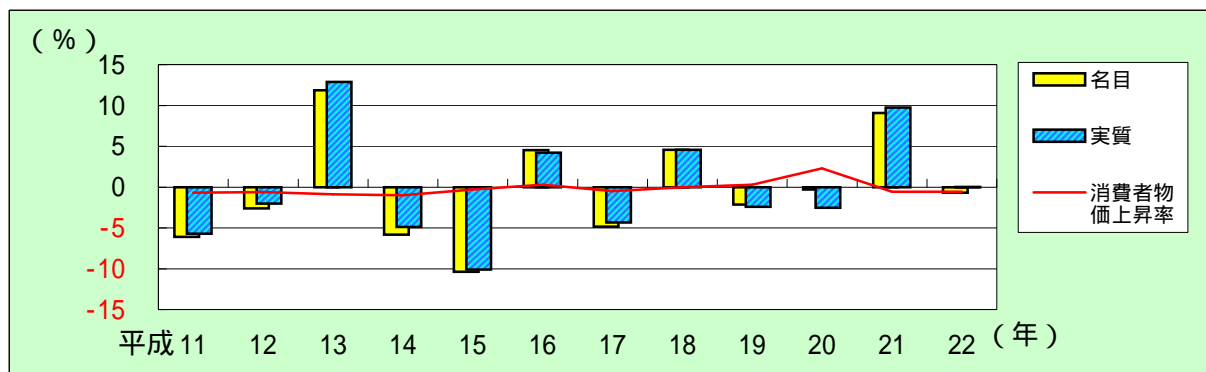


図6 対前年増加率の推移 (沖縄県)

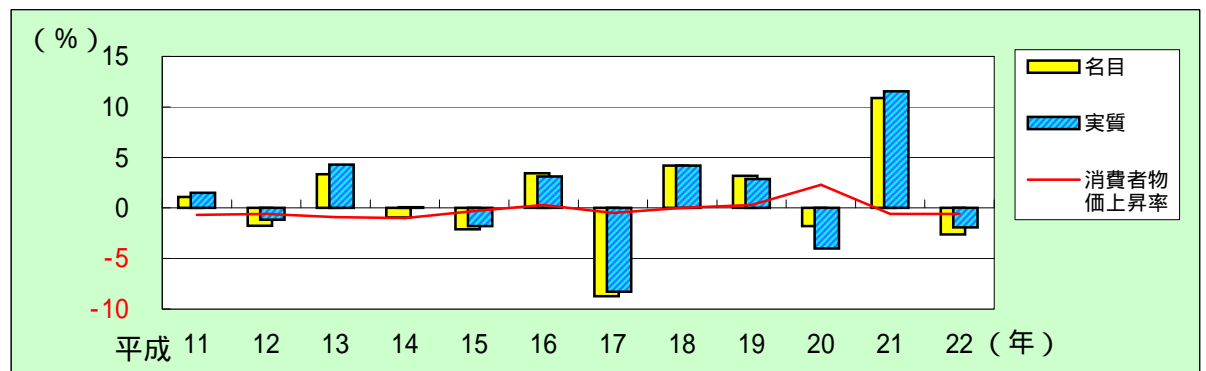
1. 消費支出の対前年増加率の推移 - 二人以上の世帯 -



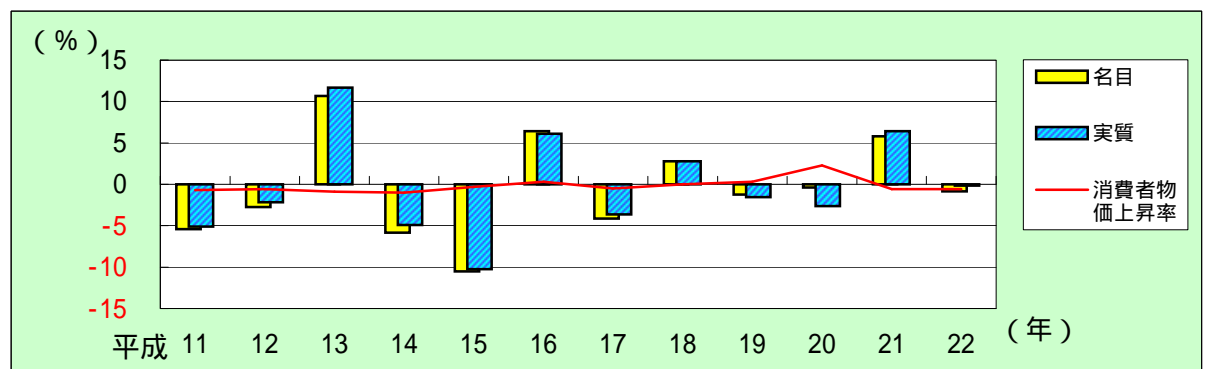
2. 実収入の対前年増加率の推移 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯 -



3. 消費支出の対前年増加率の推移 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯 -



4. 可処分所得の対前年増加率の推移 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯 -



平成12年までは「農林漁家世帯を除く」世帯での数値です。

表3 消費支出の費目別構成比 (平成22年平均)

項目	二人以上の世帯		二人以上の世帯のうち勤労者世帯	
	月平均額(円)	構成比(%)	月平均額(円)	構成比(%)
消費支出	226,523	100.0	251,456	100.0
食料	52,391	23.1	54,486	21.7
住居	21,712	9.6	23,763	9.5
光熱・水道	18,694	8.3	18,545	7.4
家具・家事用品	7,144	3.2	6,824	2.7
被服及び履物	5,865	2.6	7,173	2.9
保健医療	8,571	3.8	8,116	3.2
交通・通信	31,561	13.9	37,467	14.9
教育	8,238	3.6	12,400	4.9
教養娯楽	18,280	8.1	18,849	7.5
その他の消費支出	54,069	23.9	63,835	25.4

図7 消費支出の費目別構成比の推移(二人以上の世帯)

